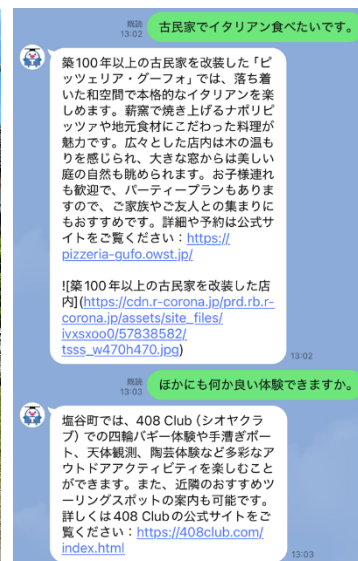


【五艘みどりゼミナール】2025年度 活動報告

対象地域	3年生: 栃木県塩谷町、石川県能登地域 2年生: 日光市鬼怒川温泉
テーマ	観光まちづくりを考える
キーワード	生成 AI、震災復興、ビジネスアイデア

● 塩谷町の農的観光資源を活かした地域振興プロジェクト(3年生)

塩谷町と連携し、農村・農業を中心とした地域振興プロジェクトを実施しました。若者へのアンケート調査、地域事業者へのインタビューから課題を整理し、解決のための取り組みとして観光資源の情報発信を SNS(Instagram と TikTok)で行い効果分析を行いました。また、観光案内 Chatbot を生成 AI で作成し、問い合わせ内容の分析も行いました。さらに、活動の写真を使って町公式パンフレットの制作も支援しました。(※本件は栃木県大学地域連携活動支援事業を受けて実施しました。)



左:フィールドワークの様子 右:Chatbot 実証実験の画面

★情報発信のリンク

[Instagramはこちら](#)

[TikTokはこちら](#)

● 能登半島の震災復興に尽力される地域の方と意見交換(3年生)

石川県里山里海ビジネスワークショップに参加し、七尾市・能登町・珠洲市・輪島市を訪れ、震災復興に尽力される方々と意見交換を実施しました。



写真:輪島市内での視察の様子(8月)

● とちぎアイデアピッチバトルに参加、下野新聞社賞を受賞(3年生)

「能登を県外から応援する」をテーマに、とちぎアイデアピッチバトルに参加、下野新聞社賞を受賞しました。アイデア実現に向けて、継続的に観光イベントや物販の実施を検討しています。

【私たちの提案】
共感を生む
購買・観光・情報発信！



3つの軸



取組みはSNSで発信し、新たな顧客を発掘！

写真:とちぎアイデアピッチバトルの資料から

● 鬼怒川温泉の活性化に向けた調査・提案を実施(2年生)

日光市にご協力いただき、鬼怒川温泉を対象に潜在観光客アンケートや地域事業者インタビューを実施し、活性化に向けた提案を行いました。提案は、「にぎわいをつくる湯けむりストリート」「唯一無二の廃墟」の2つを日光市に提案するとともに、とちぎアイデアピッチバトルにも参加しました。



【アイデア①】 唯一無二の廃墟

目指すのは再生と挑戦の象徴



鬼怒川歴史博物館 廃墟再生DIY 廃墟ツアー&デジタルアート

写真出所：(左) 下野新聞記事, (中) Mutek.jp, (右) 発表者撮影

左:鬼怒川温泉フィールドワーク 右:とちぎアイデアピッチバトルの資料から

● 先進的温泉地である大分県別府温泉を視察し、市役所で意見効果(2年生)

「新湯治・ウェルネスツーリズム」を促進する大分県別府温泉の取り組みを学ぶため、別府市役所を訪れ、市のご担当者の方々と意見交換をさせていただきました。



以上